

横浜トリエンナーレの親子のアートイベント 「わくわくアートひろば」を開催します！

3月15日（金）から開催する横浜トリエンナーレでは、「現代アートの良質な入門編となること」をミッションの一つに掲げ、多くの方が楽しめる様々なプログラムを展開します。

今回、親子で気軽にアートを楽しんでいただけるよう、横浜トリエンナーレ組織委員会と横浜市中区で、参加無料で絵を描いたり工作したり、芝生でごろごろしながら本を読んだりできるイベントを横浜市役所で開催します。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

■ 開催概要

【開催日時】 令和6年3月16日（土）～3月20日（水・祝） 11:00～15:00

※各プログラムの実施時間はWEBサイトをご確認ください。

【会場】 横浜市役所1階アトリウムほか（横浜市中区本町6-50-10）

【参加費】 無料

【実施体制】 主催：横浜トリエンナーレ組織委員会、横浜市

協力：急な坂スタジオ、横浜市資源循環局3R推進課、

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

環境演出：有限会社スタジオニブロール

■ 実施内容 詳細については、別添横浜トリエンナーレ組織委員会記者発表資料をご覧ください。

内容	日時
【わくわくアートゾーン】『ミルクを飲みながら』 絵を描いたり、工作したりして、みんなで好き勝手に新しい美術館を作ります。	3月16日（土）～18日（月）、20日（水・祝） 11:00～15:00
【おもいでリラックスゾーン】 みんなの「おもいで」から、横浜トリエンナーレを紹介します。	3月16日（土）～18日（月）、20日（水・祝） 11:00～15:00
【ごろごろライブラリー】 芝生でごろごろしながら本を読んだり、ジャンプしたりして楽しむことができます。	3月16日（土）～18日（月）、20日（水・祝） 11:00～15:00
【展示・WSゾーン】『まだ見ぬ光のテラスRYUGUへ』 [展示] 海から回収した木材やプラスチックで作られた、幻想的な光の海を展示します。 [ワークショップ] ※事前予約制 横浜の流木を使って、お魚やカメを作ります。	[展示] 3月16日（土）～20日（水・祝） 11:00～15:00 [ワークショップ] 3月16日（土）、17日（日）、 20日（水・祝） 11:00～15:00の間1時間ごと
【展示・WSゾーン】『ガーデンベアもあそびにくるよ！』 フラワーアフロが自慢のガーデンの妖精も遊びにきます。	3月20日（水・祝） ①11:20～②13:00～③14:20～ 各回約20分

■ 「わくわくアートひろば」イベントWEBサイト

<https://www.yokohamatriennale.jp/2024/events/3181>

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当課長 丸山 晶子 Tel 045-671-4310

横浜市役所で、親子のアートイベント開催

横浜トリエンナーレ「わくわくアートひろば」

3/16(土)から3/20(水・祝)まで

横浜トリエンナーレ組織委員会及び横浜市は、第8回横浜トリエンナーレ開幕直後の3月16日(土)から20日(水・祝)までの5日間、横浜市役所アトリウムで、横浜トリエンナーレファミリーイベント「わくわくアートひろば」(以下、本イベント)を開催します。

本イベントでは、乳幼児や小学生のお子さんご家族がアートに触れながら一緒にゆっくりと過ごすことができます。

絵を描いたり工作が自由にできる「わくわくアートゾーン」、寝転びながら本が読める「ごろごろライブラリー」、横浜の海から回収された流木などを使ったワークショップが体験できる「展示・WSゾーン」などを展開します。参加は無料です。

アートに触れる機会が少ない方、横浜トリエンナーレに来たことがない方も気軽に立ち寄りお楽しみいただけます。

■開催概要

横浜トリエンナーレファミリーイベント@横浜市役所「わくわくアートひろば」

WEBサイト <https://www.yokohamatriennale.jp/2024/events/3181>

開催日時: 2024年3月16日(土)~3月20日(水・祝) 11:00~15:00

※各プログラムの実施時間は

WEBサイトをご確認ください。

会場: 横浜市役所アトリウムほか
(横浜市中区本町6-50-10)

参加費: 無料

参加申込:

申込不要で遊んでいただけます。

* ご注意

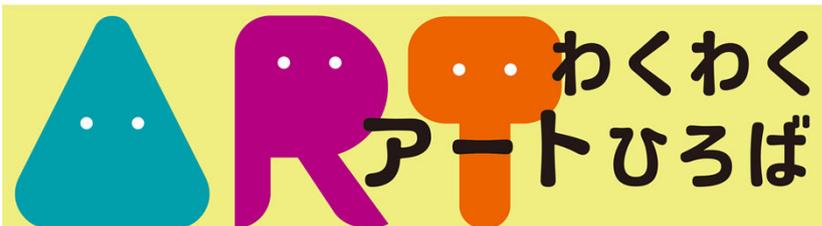
「展示・WSゾーン」で行うワークショップは予約が必要です。
別途ホームページからご確認ください。

■お問い合わせ

横浜トリエンナーレ組織委員会
わくわくアートひろば担当
TEL 045-671-2278 (平日9:00~17:00)
E-MAIL info@yokohamatriennale.jp

■主催・協力

主催:
横浜トリエンナーレ組織委員会
横浜市
協力:
急な坂スタジオ
横浜市資源循環局3R推進課
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
環境演出:
有限会社スタジオニブロール



わくわくアートゾーン 急な坂スタジオ × 佐々 綺

ミルクを飲みながら

絵を描いたり、工作したりして、みんなが大好きな新しい美術館を作る。



ワークショップ
日程 16(土)~18(月), 20(水・祝)
対象 0歳~どなたでも
定員 なし
参加費 無料
申込み 不要



絵を描いたり、工作したりして、みんなが大好きな新しい美術館を作ります。作るよりお話しが好きな子は、他の子が作った作品を紹介するガイドも作ってみよう。美術館で大きな声を出したくなったらどうしよう?大きなヘルメットみたいな叫んでいい箱も作ってみよう。みんなが作るこの美術館では寝転んでいるだけでも大丈夫。

おもいでリラックスゾーン

みんなの「おもいで」から、横浜トリエンナーレを紹介。



ごろごろライブラリー

芝生でごろごろしながら本を読んだり、ジャンプしたり。



※「おもいでリラックスゾーン」ごろごろライブラリーは、19(火)はありません

展示・WSゾーン 資源循環局 企画・協力: 玉川大学 田中敬一デザインプロジェクト 協力: 株式会社カネカ

【展示】まだ見ぬ光のテラスRYUGUへ



海を取り巻く環境は、様々な課題を私たちに投げかけています。RYUGUは、海が持っている美しい本来の姿を、海から回収された木材やプラスチックなどを用いて、幻想的な光景とともに提示します。ワークショップでは、横浜の海で回収した流木などを使い、お魚やカメなどを作ります。

ワークショップ
日程 16(土), 17(日), 20(水・祝)
対象 小学生と保護者
定員 20組/日
参加費 無料
申込み 予約制
※詳細は市HPへ



展示・WSゾーン 環境創造局 × ガーデンネックレス横浜



「ガーデンベア」もあそびにくるよ!

フラワーフロが自慢のガーデンの妖精に、ぜひ会いに来てね。

日程 20(水・祝)
①11:20~②13:00~③14:20~
各回約20分

■イベント概要

次の4つのゾーンでそれぞれの企画が展開されます。

○わくわくアートゾーン ミルクを飲みながら

(協力：急な坂スタジオ、佐々瞬)

横浜市の創造界隈拠点の一つ急な坂スタジオと、アーティストの佐々瞬さんにより、展覧会のテーマ「野草：いま、ここで生きてる」のテーマに共鳴してつくりあげた企画です。絵を描いたり、工作したりして、みんなで新しい美術館をつくるワークショップで、0歳からどなたでもお楽しみいただけます。

○おもいでリラックスゾーン

昨年公募した横浜トリエンナーレの思い出をパネル展示し、横浜トリエンナーレの活動を紹介します。

○ごろごろライブラリー

大きな芝生の上で、乳幼児から楽しめるアートに関する絵本や本を読んだり、遊具の上でジャンプしたりして遊ぶことができます。

○展示・WSゾーン

【展示】まだ見ぬ光のテラスRYUGUへ

(協力：横浜市資源循環局 3R推進課)

(企画・協力：玉川大学 田中敬一デザイン・プロジェクト)

(協力：株式会社カネカ)

海を取り巻く環境の課題を表現した展示や、横浜の海で回収した流木などを使ってお魚やカメなどを作るワークショップなどがあります。

「ガーデンベア」もあそびにくるよ！

(協力：環境創造局みどりアップ推進課)

インフォメーションでアンケートにお答えいただいた方には、ノベルティをプレゼントします。



ミルクを飲みながら参考画像



わくわくアートゾーン



ごろごろライブラリー

横浜トリエンナーレの「次世代育成」事業について

ー8回展では子どもやファミリー、アートビギナーも安心のプログラムを多数ご用意

横浜トリエンナーレ組織委員会では、第1回展(2001年)から第7回展(2020年)までに、未来を担う世代を対象として、アーティストやアート専門家による多彩なワークショップの開催、市内の児童・生徒への鑑賞ポケットガイドの配布、学校団体の鑑賞受入れなどを行ってきました。また、前回の第7回展(2020年)では、身体的制約などにより外出が難しい人を対象とした遠隔地からの鑑賞会などを実施しました。

第8回展では、子どもやファミリー、美術館にあまり馴染みのないアートビギナーや若者を対象に、アート以外の専門家の協力を得て現代アートに親しむプログラムを多数用意します。これらは「パブリックプログラム」として、会期中に開催されます。

第8回 横浜トリエンナーレ

野草：いま、ここで生きてる

パブリックプログラム

「パブリックプログラム」は、展覧会で作品を鑑賞するだけでなく、つくったり、しゃべったり、考えたり、子どもから大人まで、お友だちやご家族と一緒に「野草」のテーマをいろいろなかたちで楽しめるプログラムです。

一覧は、WEBサイトでご覧いただけます。

<https://www.yokohamatriennale.jp/2024/events>

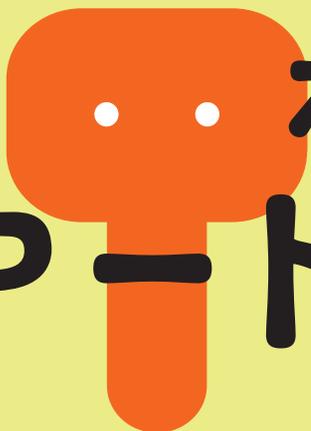
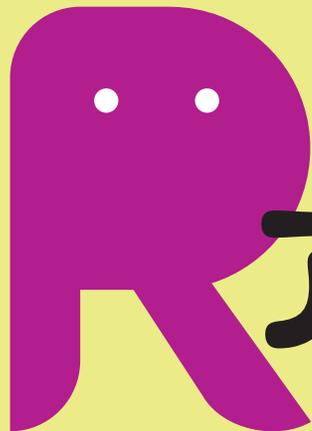
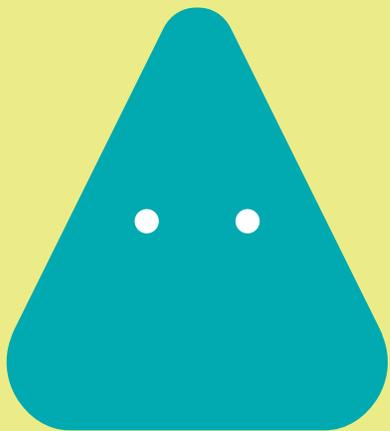
【プレスリリースお問い合わせ】 第8回横浜トリエンナーレ広報事務局 (株式会社プラップジャパン：本郷、藤井、畑野)

E-MAIL : yokotoripr@prap.co.jp TEL : 080-5887-1091 (平日9:30~18:00)

【横浜トリエンナーレ組織委員会お問い合わせ】 横浜トリエンナーレ組織委員会事務局 広報担当 (石川、里見、頼政)

E-MAIL : press@yokohamatriennale.jp TEL : 045-663-7232 (平日10:00~18:00)

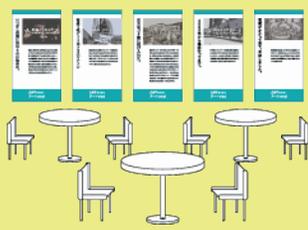
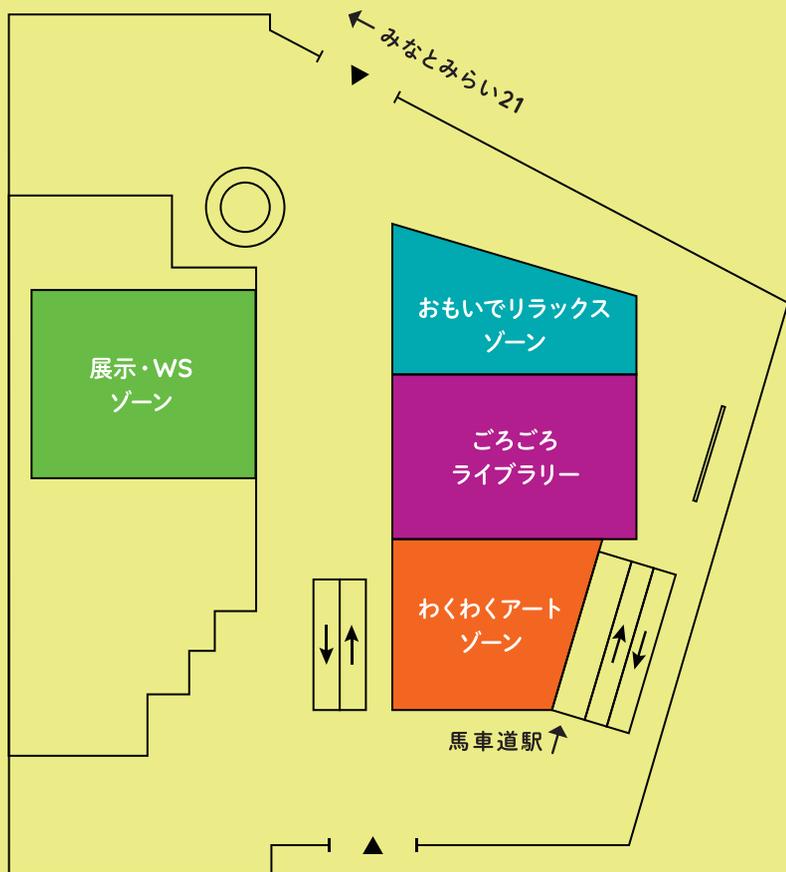
広報用画像貸出等プレス向けサイト : <https://www.yokohamatriennale.jp/press/>



わくわく アートひろば

横浜トリエンナーレ ファミリーイベント@横浜市役所

参加無料



みんなの「おもいで」から、横浜トリエンナーレを紹介。



芝生でごろごろしながら本を読んだり、ジャンプしたり。



絵を描いたり、工作したりして、みんなで好き勝手に新しい美術館を作る。

親子で気軽にアートに触れられる、横浜トリエンナーレのファミリーイベント。

← 野毛・桜木町
※19(火)は一部レイアウト変更あり



海から回収した木材やプラスチックでつくられた、幻想的な光の海！



横浜の流木を使って、お魚やカメを作る。

「ガーデンベア」も遊びに来るよ！



2024 3.16(土) ▶ 3.20(水祝) 11:00-15:00

第4回 横浜トリエンナーレ
野毛: いま、こゝに生きている
パブリックプログラム

会場 横浜市役所アトリウム 横浜市中区本町6-50-10 みなとみらい線「馬車道駅」1C出口直結

主催: 横浜トリエンナーレ組織委員会 横浜市 協力: 急な坂スタジオ 横浜市資源循環局3R推進課 横浜市環境創造局みどりアップ推進課 有限会社スタジオニブロール

わくわくアートゾーン 急な坂スタジオ × 佐々 瞬

ミルクを飲みながら

絵を描いたり、工作したりして、
みんなで好き勝手に新しい美術館を作る。



ワークショップ

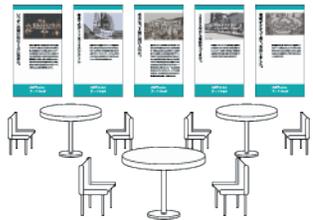
- 日程 16(土)~18(月), 20(水・祝)
- 対象 0歳~どなたでも
- 定員 なし
- 参加費 無料
- 申込み 不要



絵を描いたり、工作したりして、みんなで好き勝手に新しい美術館を作ります。作るよりお話しが好きな子は、他の子が作った作品を紹介するガイドも作ってみよう。美術館で大きな声を出したくなったらどうしよう?大きなヘルメットみたいな叫んでいい箱も作ってみましょう。みんなが作るこの美術館では寝転んでいるだけでも大丈夫。

おもいでリラックスゾーン

みんなの「おもいで」から、
横浜トリエンナーレを紹介。



ごろごろライブラリー

芝生でごろごろしながら
本を読んだり、ジャンプしたり。



※「おもいでリラックスゾーン」「ごろごろライブラリー」は、19(火)はありません

展示・WSゾーン 資源循環局

企画・協力: 玉川大学 田中敬一デザイン・プロジェクト 協力: 株式会社カネカ

【展示】まだ見ぬ光の テラスRYUGUへ



海を取り巻く環境は、様々な課題を私たちに投げかけています。RYUGUは、海が持っている美しい本来の姿を、海から回収された木材やプラスチックなどを用いて、幻想的な光景とともに提示します。ワークショップでは、横浜の海で回収した流木などを使い、お魚やカメなどを作ります。

ワークショップ

- 日程 16(土), 17(日), 20(水・祝)
- 対象 小学生と保護者
- 定員 20組/日
- 参加費 無料
- 申込み 予約制



※詳細は市HPへ

展示・WSゾーン

環境創造局 × ガーデンネックレス横浜



横浜の花と緑をよびよるマスコットキャラクター「ガーデンベア」

「ガーデンベア」もあそび にくるよ!

フラワーアフロが自慢のガーデンの妖精に、ぜひ会いに来てね♪

- 日時 20(水・祝)
- ①11:20~ ②13:00~ ③14:20~
- 各回約20分



第8回 横浜トリエンナーレ

野草: いま、こゝに生きてる

2024年3月15日(金)~6月9日(日)

横浜トリエンナーレは、横浜市で3年に一度開催する現代アートの国際展です。これまで、国際的に活躍するアーティストや新進のアーティストを広く紹介し、世界最新の現代アートの動向を提示する場となることを目指してきました。今回展は、美術館から街へと大きく広がり、無料の展示をはじめ、どなたでもアートに親しむことができる多数のプログラムもあります!

横浜トリエンナーレ